

公 表 日

平成30年 2月 9日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度国道10号白浜拡幅漁業調査等業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 鹿児島国道事務所長 武藤 聡 鹿児島市浜町2-5
契約年月日	平成30年 2月 9日
契約業者名	(株) 中央補償コンサルタント
契約業者の住所	福岡県北九州市小倉北区木町3-3-7
契約金額	11,880,000円(税込み)
予定価格	12,322,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	鹿児島県始良市白浜地内
業種区分	補償関係コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 2月10日
履行期間(至)	平成30年 9月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契 約 理 由 書

1. 業務件名 平成 29 年度国道 10 号白浜拡幅漁業調査等業務
2. 履行場所 鹿児島県始良市白浜地内
3. 契約の相手方 住 所： 北九州市小倉北区木町 3 丁目 3 番 7 号
会社名： 株式会社中央補償コンサルタント
電 話： 093-571-4229
4. 契約適用法令： 会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、一般国道 10 号白浜拡幅工事に伴い、漁業へ影響が懸念されることから、その影響の程度について把握し、漁業の操業等の実態調査及び影響予測を行い、漁業補償金の算定等を行う業務である。

2) 業務の内容

本業務は、漁業概要資料調査 1 式、漁業実態調査 1 式、現況把握・解析 1 式、図面作成 1 式、影響予測 1 式、補償金算定 1 式、報告書作成 1 式を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 98 社あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 27 社が入手（ダウンロード）し、3 社から参加表明書が提出され、3 社が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 3 社を技術提案書の提出者として選定し、3 社から技術提案書が提出された。

補償コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による補償コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績など実施方針に係る技術力を備えていると判断され、また、実施方針・実施フロー、工程表及びその他における提案が最も優れ、特定テーマに対する技術提案においても最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

鹿児島国道事務所 用地第一課長